

※佐野厚生総合病院 初期臨床研修プログラムの特徴

・【自由度の高い研修…希望の診療科を、希望するだけ学べる】

「内科・救急科・地域医療・麻酔科」を必修として定めている以外は、各自の希望に応じて診療科をローテートできます。各科の指導医は、認定医・指導医の資格を持っており、忙しい中でも様々な問題についてディスカッションできる環境を整えております。

・【プライマリケアから2次救急・がん診療まで、幅広い臨床研修ができる】

・当院は病床数531床を有する県内でも有数の基幹病院です。

病院施設内に、保健予防活動・救急医療・慢性疾患・緩和ケア・リハビリ・在宅医療まで一貫した包括的医療を行える設備を有しております。

疾病内容も広範で偏りがなく、ただ疾患を診るだけではなく、患者・家族の抱える心理的・社会的問題にも対応できる総合的な問題解決能力を習得できます。

・【看護師・コメディカルとの連携の良さ】

診療科間の連携も密接であり、「チーム医療」を心掛け、職種を越えたコミュニケーションも大切にしています。職員旅行や忘年会など病院全体の行事がありますので、自然と声を掛け合う関係性が生まれ、家族的な雰囲気です研修期間を過ごすことができます。

詳細は[臨床研修ガイド2019](#)をご覧ください。

当院のプログラム・雰囲気に興味をお持ちいただけましたら、ぜひ研修センターまでお問い合わせください。

佐野厚生総合病院 研修センター

0283-22-5222

soumuka-kensyu@jasanoko.or.jp